

にほんご にほんぶんかけんしゅうせい
日本語・日本文化研修生

Japanese Language and Culture Studies Program

ぼ しゅう よう こう
募集要項

Application Guidelines

2025-2026

(One Year course and Half Year course)

ほっかいどうだいがく
北海道大学

Hokkaido University

北海道大学日本語・日本文化研修生 (2025-2026) 募集要項

日本語・日本文化に関する研究・調査活動に役立つ日本語能力の育成と、研究に必要な基礎知識、方法論・技能等の修得・運用を通じた日本語・日本文化(特に、日本語学・日本語教育学分野の)理解を目的とするコースです。プログラムのでは日本語能力の向上を図るとともに、日本語・日本文化に関する日研専門科目、日本人学生と共に学ぶ多文化交流科目、英語で開講される国際交流科目の履修により、日本文化・社会についての多様な学習が可能なプログラムです。

1. 出願資格

- (1) 北海道大学と大学間交流協定を締結している外国の大学の学部において日本語・日本文化に関する専攻課程を主専攻として在籍している者。(ただし、1年生を除く)
- (2) 申込時に、中級レベル(日本語能力試験N3以上に合格している者又は同試験の合格者と同等の日本語能力)以上の日本語能力を有する者。
***日本語が初級レベルの者は出願を認めません。なお、入学後北海道大学で実施するプレースメントテストにより、初級レベルと判定された者はコースを修了できない可能性がありますので、注意してください。**
- (3) 大学で優秀な成績を収めている者。

2. 募集人数: 1年コース: 40名, 半年コース: 各20名

***原則として1年コース, 半年コースのそれぞれにおいて, 大学間交流協定校1大学1名を受け入れます。ただし, 定員に空きがある場合は複数名受け入れることがあります。**

3. 出願方法

出願は、オンライン出願システム「The Admissions Office (以降TAO)」上にて、以下の手続きを行います。TAO出願者用リンクは、システム操作マニュアルとともに、北海道大学から在籍大学担当者宛に送付します。

- (1) 在籍大学担当者より出願許可を得た出願者は、在籍大学担当者より知らされるTAO出願者用リンクより、「4. 出願書類」のうち「(1) 出願者が提出する書類」を提出する。(※)
 - (2) 在籍大学担当者は、TAO上にて「4. 出願書類」のうち「(2) 出願者の在籍大学担当者が提出する書類」を提出する。
 - (3) 出願者がTAO上にて出願完了処理を行う。
- ※ 出願書類⑦「日本政府(文部科学省)奨学金申請書」はメールでの提出です。提出方法詳細は、「5. 日本政府(文部科学省)奨学金」を参照してください。

4. 出願書類

出願書類⑦日本政府(文部科学省)奨学金申請書を除くすべての書類について、TAO上で提出してください。

- (1) 出願者が提出する書類

- ① 入学願書 (TAO 上のフォームに日本語で入力)
- ② 個人情報取扱いに関する同意書
- ③ 日本語能力試験N3以上の合格通知書の写し (日本語能力試験を受験していない者は、出願者が日本語能力試験 N3以上の日本語能力を有することを証明する日本語能力証明書 (所定様式) を提出すること。指導教員が作成し、必ず1. 日本語授業時間数, 2. 同授業で使用したテキスト名, 3. 日本語の成績に関する記述を含めてください。)
- ④ 日本語能力自己評価シート (所定様式)
- ⑤ 顔写真データ
- ⑥ 北海道大学での履修計画書
- ⑦ 日本政府 (文部科学省) 奨学金申請書 (本奨学金を希望する1年コースのみ対象。申請希望者は申請書をメールで提出。)

※⑤および⑥は留学査証申請に必要な在留資格認定証明書の申請時に使用するものです。

- (2) 出願者の在籍大学担当者が提出する書類
 - ⑧ 在籍証明書 (所定の様式に在籍大学の担当者が記入すること)
 - ⑨ 北海道大学総長宛の推薦状 (様式任意で在籍大学の学長、学部長又は専攻長等発行のもの)
 - ⑩ 成績証明書 (在籍大学発行のもの) ※成績は入学者決定の資料として使われます。

5. 日本政府 (文部科学省) 奨学金 ※1年コースのみが対象となります。

1995年4月2日から 2007年4月1日までの間に出生した者で日本語能力試験N2相当以上の資格を有する者は日本政府 (文部科学省) 奨学金留学生に申請することができます。申請を希望する場合は、出願書類「①入学願書」の設問「日本政府 (文部科学省) 奨学金の申請を希望しますか？」で「はい」を選択した上で、下記ホームページに掲載される「日本政府 (文部科学省) 奨学金申請書」を、出願締切までに下記担当へメールで提出してください。ただし、本奨学金の受給は大変厳しい状況にあります。申請しても認められる確率は非常に低いと思われま。なお、受給の有無については7月中旬にお知らせいたします。

(1) ホームページ:

<https://www.global.hokudai.ac.jp/admissions/exchange-student-admissions/exchange-program-s-in-japanese-jlscsp/>

日本政府 (文部科学省) 奨学金申請書は、2月上旬までに上記ホームページの「Scholarship」ページに掲載予定です。

(2) 提出先メールアドレス: jlscsp@oia.hokudai.ac.jp

※ 支給期間: 2025年10月～2026年8月

※ 支給月額: 117,000円 (予定額)

6. 海外留学支援制度 (JASSO) 奨学金 ※半年コースのみが対象となります。

半年コース希望者で JASSO の求める要件を満たしている者は、海外留学支援制度 (JASSO) 奨学金に申請することができます。申請を希望する場合は出願書類「①入学願書」の設問「海外留学支援制度 (JASSO) 奨学金 (半年コース) の申請を希望しますか？」で「はい」を選択してください。ただし、本奨学金の受給は申請しても必ず認められるわけではありません。

※ 支給期間: 2025年10月～2026年2月, 2026年4月～2026年8月

※ 支給月額: 80,000円 (予定額)

7. 出願締切

以下の締切までに^{い か、 しめきり}出願を完了^{しゅつがん かんりりやう}させてください。

- (1) 1年コース : 2025年2月7日 (金)
- (2) 半年コース (2025年秋入学) : 2025年2月7日 (金)
- (3) 半年コース (2026年春入学) : 2025年10月24日 (金) (※)

※(3) 半年コース (2026年春入学) の応募者は、2月ではなく10月に申請書類を提出してください。

8. 個人情報取扱い

(1) 本学では、個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び「EU一般データ保護規則」を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学^{しゅがくしやせんぱつ}者選抜(出願^{しゅつがんしり}処理、選考^{せんこうじつし}実施)、②合格^{ごうかくほつびやう}発表、③入学^{にゅうがく}手続、④入学^{にゅうがくしやせんぱつ}者選抜実施方法等に関する調査・研究、及び⑤これらに付随する業務^{きぎやう}を行うために利用^{りよう}します。

(3) 合格^{ごうかくしや}者のみ、(2)の個人情報^{こじんじやうほう}を入学^{にゅうがく}後^ごの①教務^{きぎやう}関係(学籍^{がくせき}、修学^{しゅうがく}指導^{しどうとう}等)、②学生^{がくせい}支援^{しえん}関係(健康^{けんこう}管理^{かんり}、奨学金^{しょうがくきん}申請^{しんせい}、入寮^{にゅうりやうせんこう}選考^{せんこう}、福利^{ふくろ}厚生^{こうせい}等)、③就^{しゅう}職^{しやく}支援^{しえん}関係、④授^{じゅ}業^{ぎやう}料^{りょう}等に関する業務^{きぎやう}、⑤附属^{ふぞく}図書館^{としよかんりやう}利用^{りよう}に関する業務^{きぎやう}、⑥情報^{じやうほう}教育^{きやういく}施設^{しせつ}利用^{りよう}に関する業務^{きぎやう}、⑦災害^{さいがい}緊急^{きんきゅう}時の安否^{あんぴ}確認^{かくにん}・連絡^{れんらく}等に関する業務^{きぎやう}、⑧広報^{こうほう}関係(広報^{こうほう}物、行事^{こうじ}のご案内^{あんない}等)の送付^{そうぷ})に利用^{りよう}します。

(4) 入学^{にゅうがく}者選抜^{しやせんぱつ}に用いた試験^{しけん}成績^{せいせき}の個人情報^{こじんじやうほう}は、入学^{にゅうがく}者選抜^{しやせんぱつ}方法^{ほつほう}等に関する調査^{さうさ}・研究^{けんきゅう}を行うために利用^{りよう}します。

(5) 北大^{ほくだい}フロンティア^{きんぎん}基金(北海道^{ほっかいどう}札幌^{さっぽろ}市^し北区^{きた}北^{きた}8西^{にし}5、011-706-2017)及び次^{つぎ}の本学^{ほんがく}関連^{かんれん}団体^{だんたい}から、当該^{とうがい}組織^{そしき}への加入^{かにゅう}活動^{かつどう}に係る情報^{じやうほう}提供^{ていきやう}の要請^{ようせい}があった場合^{ばあい}は、(2)の個人情報^{こじんじやうほう}について、当該^{とうがい}組織^{そしき}の活動^{かつどう}に必要な^{ひつよう}範囲^{はんい}に限り^{かぎ}提供^{ていきやう}することがあります。

・北海道^{ほっかいどう}大学^{だいがく}校友会^{がくやうかい}エルム(北海道^{ほっかいどう}札幌^{さっぽろ}市^し北区^{きた}北^{きた}9西^{にし}6、011-706-2101)

(6) (2)の個人情報^{こじんじやうほう}は、取得^{しゅとく}した年度^{ねんど}の翌^{よく}年度^{ねんかん}から5年間^{ごねんかん}保存^{ほぞん}されます。

(7) 本学^{ほんがく}による個人情報^{こじんじやうほう}の取り扱^といは、EU一般^{いっぱん}データ保護^{だてい}規則^{きぎ}第6条^{だいろく}第1項^{だいろく}(a)を根拠^{こんきよ}とし、当該^{とうがい}同意^{どうい}に基づき、個人情報^{こじんじやうほう}を取扱^といます。個人情報^{こじんじやうほう}は、法令^{ほうれい}等^{とう}に基づく場合^{ばあい}を除き、同意^{どうい}のあった取扱^とい目的^{もくてき}のみに使用^{しやう}されます。

(8) (7)の同意^{どうい}は、いつでも撤回^{てつかい}することができます。また、撤回^{てつかい}前^{まえ}の同意^{どうい}に基づく適法^{てきほう}な取扱^といに影響^{えいぎやう}を与えるものではありません。

(9) 個人情報^{こじんじやうほう}の提供^{ていきやう}者は、本学^{ほんがく}に対してEU一般^{いっぱん}データ保護^{だてい}規則^{きぎ}及び関係^{かんけい}法令^{ほうれい}等^{とう}に基づいて、次の①～⑥を要求^{ようきゅう}することができます。

①個人情報^{こじんじやうほう}の開示^{かいじ}、②個人情報^{こじんじやうほう}の訂正^{ていせい}、③個人情報^{こじんじやうほう}の消去^{しょうきよ}、④個人情報^{こじんじやうほう}の取扱^とい制限^{せいげん}、⑤個人情報^{こじんじやうほう}の取扱^といへへの異議^{いぎ}申し立て^{しんりてい}、⑥他の事業^た者^{じぎやうしや}への個人情報^{こじんじやうほう}の移転^{いてん}

(10) EEA(欧州^{おうしゅう}経済^{けいぎ}領域^{りやういき})域内^{いきない}で個人情報^{こじんじやうほう}を提供^{ていきやう}した者は、本学^{ほんがく}の個人情報^{こじんじやうほう}の取扱^とい等^{とう}に不服^{ふふく}がある場合^{ばあい}、EU一般^{いっぱん}データ保護^{だてい}規則^{きぎ}第51条^{だいろく}第1項^{だいろく}に基づき監督^{かんとく}機関^{きかん}へ申し立て^{しんりてい}することができます。

(11) 上記^{じやうき}(2)～(5)の各種^{かくしゅ}業務^{ぎぎやう}での利用^{りよう}に当たっては、一部の業務^{いちぶ}を本学^{ほんがく}より当該^{とうがい}業務^{ぎぎやう}の委託^{いたく}を受けた業者^{ぎやうしや}(以下^{ぎやうしや}「受託^{じゅたく}業者^{ぎやうしや}」という。)において行う^{おこな}ことがあります。業務^{ぎぎやう}委託^{いたく}に当たり、受託^{じゅたく}業者^{ぎやうしや}に対して、委託^{いたく}した業務^{ぎぎやう}を遂行^{すいこう}するために必要^{ひつよう}となる範囲^{はんい}に限り^{かぎ}、お知らせ^しいただいた個人情報^{こじんじやうほう}の全部^{ぜんぶ}又は一部^{いちぶ}が提供^{ていきやう}されます。

Application Guidelines for Hokkaido University Japanese Language and Culture Studies Program (2025–2026)

The objectives of this program are:

- (1) to improve students' Japanese language proficiency in order to enable them to interact with Japanese speakers and to conduct research in Japanese;
- (2) to acquire basic knowledge and methodology for Japanese studies - especially relating to Japanese general and applied linguistics;
- (3) to gain a deeper understanding of Japanese language and culture through various courses.

1. Qualification of applicants

- (1) Those who major in **Japanese language or culture in the undergraduate courses** of university – wide agreement partners of Hokkaido University. (department – wide agreement partners not eligible). First-year students are not eligible to apply.
- (2) Applicants should have N3 (or higher) on the Japanese Language Proficiency Test or the equivalent or higher proficiency in Japanese at the time of application.
***Applications from students whose proficiency in Japanese does not meet the requirements will not be accepted. Any students who are found to be at the introductory level by the placement test which is conducted by Hokkaido University after arrival may not be able to complete the program.**
- (3) Applicants must possess a good academic record at university level.

2. The expected number of students to enroll:

40 for One Year course and 20 for each Fall and Spring semester courses

(In principle, only one student is supposed to be accepted from each university; however, in case the number of applicants is lower than the numbers shown above, 2 or more students could be accepted from the same university.)

3. Application procedure

Application documents are submitted on the online application system “The Admissions Office (hereinafter referred to as TAO)”, following the steps below. The link for TAO will be sent from Hokkaido University to home university's exchange coordinator along with the system instruction manual.

- (1) Applicants who have obtained approval from their home university must submit the required documents listed under “(1) Documents to be submitted by the applicants” in the section titled “4. Documents to be submitted” through the TAO link provided by the home university. *
- (2) The home university's exchange coordinator must submit the documents listed under “(2) Documents to be submitted by the home university” in “4. Application Documents” via TAO.
- (3) The applicant completes the application process by finalizing the submission on TAO.

* Only ⑦ “MEXT scholarship application form” needs to be submitted by e-mail. Please refer to the section titled “5. MEXT Scholarship” for the detailed submission procedure.

4. Documents to be submitted

All the documents except ⑦ “MEXT scholarship application form” must be submitted on TAO.

- (1) Documents to be submitted by the applicants
 - ① Application form for Japanese Language and Culture Studies Program students (Fill in the required information in Japanese on the form provided on TAO)
 - ② Content to transfer and process personal data
 - ③ Certificate of passing at least N3 of the Japanese Language Proficiency Test (Applicant who have not taken the Japanese Language Proficiency Test must submit a Certificate of Japanese Language Proficiency (designated form) certifying that the applicant has

Japanese language proficiency equivalent to or higher than the Japanese Language Proficiency Test N3. The certificate must be prepared by a Japanese language instructor and has to include 1. the number of total hours for Japanese language classes, 2. the name of the textbooks for the classes, 3. description of the student's achievement.)

④ Japanese language proficiency self-evaluation sheet (designated form)

⑤ Digital photo data

⑥ Study plan in Hokkaido University

*⑤ and ⑥ will be used for the application for the certificate of eligibility for student visa.

⑦ MEXT scholarship application form (only for One year course applicants who wish to apply for this scholarship. The MEXT scholarship application form needs to be submitted via email.)

(2) Documents to be submitted by home university

⑧ Certificate of enrollment (designated form)

⑨ Recommendation Letter (free format) from the president / dean / division head from the home university to the president of Hokkaido University

⑩ Official transcript of academic record *The transcript is used for enrollment selection.

5. MEXT scholarship*

The MEXT scholarship is available **only for the One-Year course applicants** who will be 18 years old to 29 years old on April 1, 2025 and have the Certificate of passing N2 or above of Japanese Language Proficiency Test and equivalent. If you wish to apply for the scholarship, please check the designated part of the application form on TAO and submit the "MEXT scholarship application form" to the email address below by the application deadline. The "MEXT scholarship application form" will be uploaded to the website below. **Please note that the scholarship is highly competitive that you cannot always be chosen as a grantee of the scholarship.** The result would be announced in the middle of July.

(1) Website:

<https://www.global.hokudai.ac.jp/admissions/exchange-student-admissions/exchange-programs-in-japanese-jlbsp/>

The MEXT scholarship application form will be uploaded to the "Scholarship" section of the above website by early February.

(2) Email address: jlbsp@oia.hokudai.ac.jp

* Term of scholarship: from October 2025 to August 2026

* Monthly stipend: ¥117,000 (expected amount)

6. JASSO scholarship

The JASSO scholarship is available **only for the Half-Year course applicants** who meet the JASSO requirements. If you wish to apply for the scholarship, please check the designated part of the Application form. **Please note that the scholarship is highly competitive that you cannot always be chosen as a grantee of the scholarship.**

* Term of scholarship: from October 2025 to February 2026, April 2026 to August 2026

* Monthly stipend: ¥80,000 (expected amount)

7. Application deadline

Please submit the application documents by the deadline below.

(1) One Year (October 2025 to August 2026): February 7, 2025(JST)

(2) Half-Year (2025 Fall Semester): February 7, 2025(JST)

(3) Half-Year (2026 Spring Semester): October 24, 2025 (JST)*

*** (3) Half-Year (2026 Spring Semester) applicants should submit their applications in October, not February.**

8. Privacy Policy

(1) All personal information collected by Hokkaido University will be completely protected in compliance with the Act on the Protection of Personal Information, and the EU General Data Protection Regulation (GDPR) pursuant to the Hokkaido University Regulations on Personal Information Management.

(2) Your name, address, and other personal information you provide to the university through application process will be used solely for ① enrollee selection (application processing and selection), ② the announcement of exam results, ③ enrollment procedures, ④ surveys and research on enrollee selection process, and ⑤ other related processes.

(3) That personal information in section (2) above will also be used after enrollment, only for those who pass the exam, for processes related to ① academic affairs (registration, academic guidance), ② student support services (health management, scholarship applications, dorm admission selection, welfare services, etc.), ③ job search support services, ④ tuition, ⑤ use of the university library, ⑥ use of information education facilities, ⑦ confirming your safety and communication in a disaster or emergency situation, and ⑧ public relations (distributing newsletters, information on events, etc.).

(4) Personal information contained in exam results will be used to conduct surveys and research on enrollee selection methods.

(5) For recruiting purposes, when we receive a request for information from the Hokkaido University Frontier Foundation (Kita 8 Nishi 5, Kita Ward, Sapporo, Hokkaido; Tel: +81(0)11-706-2017) or the following university-affiliated organizations listed below, the only personal information listed in section (2) will be provided for use within the scope of that organization's activities.

· Hokkaido University Elm Alumni Association (Kita 9, Nishi 6, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido; Tel: +81-(0)11-706-2101).

(6) The personal information set forth in (2) will be retained for five years from the next academic year of our acquirement.

(7) The university shall use Article 6, Paragraph 1 (a) of the EU GDPR as the basis for handling personal information and obtaining consent to use it. Personal information will only be used for the purpose for which consent has been given, except when required by laws and regulations.

(8) The consent set forth in (7) may be revoked at any time. However, this does not affect the legal handling of personal information before consent was revoked.

(9) Individuals who provide personal information may make the following requests to the university based on the EU GDPR and related laws and regulations: ① Disclosure of personal information, ② Correction of personal information, ③ Erasure of personal information, ④ Limitation of the handling of personal information, ⑤ Objection to the handling of personal information, ⑥ Transfer of personal information to other service providers

(10) If you have provided personal information within the European Economic Area, you may file an objection to a supervisory authority in accordance with Article 51, Paragraph 1 of the EU GDPR if you are dissatisfied with the university's handling of your personal information, etc.

(11) Some of the processes in (2) - (5) mentioned above may be outsourced by the university to a contracted service provider (hereinafter referred to as "contractor"). All or some of the personal information provided by applicants may be provided to the contractor only as needed to perform the tasks for which it has been contracted.

日本語・日本文化研修コースの概要

1. コース期間

- 1年コース：2025年10月～2026年8月
半年コース(秋入学)：2025年10月～2026年2月
半年コース(春入学)：2026年4月～2026年8月

2. 授業科目の概要

内容は、日本語を学習する選択必修科目群と、日本人学生と共修する異文化研究や、日本語・日本文化に関する講義からなる選択科目群より構成されます。

(1) 授業科目名、区分及び1科目あたりの単位数

Table with 3 columns: 区分, 授業科目, 単位数. Rows include 選択必修科目 (中級日本語, 上級日本語) and 選択科目 (異文化研究, 日本語研究, 日本文化研究, 特別講義).

※コースの主旨により、日本語、日本学と関連がない科目の履修は認めません。

- ア. コース期間区分 第1期：2025年10月から2026年2月
第2期：2026年4月から2026年8月

イ. 選択必修科目、及び選択科目の履修方法は次のとおりです。

1年コースの学生は、第1期及び第2期を通して選択必修科目(日本語科目)から10単位以上を含み、選択科目と合わせて20単位以上を修得してください。

半年コースの学生は、半年間で選択必修科目(日本語科目)から5単位以上を含み、選択科目と合わせて10単位以上を修得してください。

ウ. 選択科目については、国際交流科目、全学教育科目又は各学部で開講される専門科目の履修をもって、当該選択科目の履修に代えることができます。

(2) コース及びクラスの形態

ア. コース形態

北海道大学高等教育推進機構に設置されたコースであり、受講生は入学後1年間ないし半年間を通してこのコースで指導を受けます。

イ. クラスの形態

日本語科目については、入学後実施するプレースメントテストにより、日本語習熟度別に中級レベル及び上級レベルのクラスを受講します。選択科目については、中級・上級レベルとも同じクラスを受講しますが、「異文化研究(多文化交流科目)」は上級レベルしか受けられない科目と中級レベルでも受けられる科目があります。

プレースメントテストで初級レベルと判断された場合は、初級レベルのクラスを受講となります。初級科目の単位は修了要件に含まれないため、最終的に修了要件を満たさない場合、修了証書は発行されません。

3. 指導体制

(1) プログラムディレクター・専任教員

プログラムディレクター

氏名	所属	職名	専攻
平田 未季	高等教育推進機構	准教授	語用論・認知言語学

専任教員

氏名	所属	職名	専攻
鄭 恵 先	高等教育推進機構	教授	日本語学・社会言語学
小林 由子	高等教育推進機構	特任教授	日本語教育・学習科学
杜 長俊	高等教育推進機構	准教授	地域日本語教育・会話分析
山 畑 倫 志	高等教育推進機構	講師	文章表現法・インド哲学
近 藤 弘	高等教育推進機構	講師	日本語教育・ライフストーリー研究

(2) 個別指導

ア. 学業面

プログラムディレクターが必要に応じて個別指導を行います。

イ. 生活面

北海道大学のカウンセラーが必要に応じて相談業務に当たります。

4. コースの修了要件, 修了証書の発行

以下の要件を満たした者には修了証書を授与します。

1年コース

1年コースの学生は、第1期及び第2期を通して選択必修科目(日本語科目)から10単位以上を含み、選択科目と合わせて20単位以上を修得することを修了要件とします。

半年コース

半年コースの学生は、半年間で選択必修科目(日本語科目)から5単位以上を含み、選択科目と合わせて10単位以上を修得することを修了要件とします。

2. (2) イのプレースメントテストにおいて初級レベルと判断された者は、初級クラスでの受講となります。初級科目の単位は修了要件に含まれないため、最終的に修了要件を満たさない場合、修了証書は発行されません。

5. 単位認定, 単位互換等

履修した授業科目の単位認定は、高等教育推進機構の委員会の承認が必要です。コース終了後には、取得単位数及び成績評価を記載した成績証明書を交付します。

6. 宿舎

北海道大学には、恵迪寮(単身男子)、霜星寮(単身女子)、北大インターナショナルハウス(単身, 夫婦, 家族)の宿舎があり、本学に在籍中はいずれかの宿舎に住むことになります。

7. 注意事項

- ・本コースでは、日本語や日本学と関連がない科目の履修は認めていません。在籍大学による要望でも認められませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本コースの科目履修にあたっては、原籍大学の単位互換は考慮しませんので、あらかじめご了承ください。

◇問い合わせ先

大学所在地：〒060-0815 札幌市北区北15条西8丁目

担当部署：北海道大学高等教育推進機構

(学務部国際交流課)

TEL：+81-11-706-8058

FAX：+81-11-706-8067

E-mail：jlcsp@oia.hokudai.ac.jp

大学のホームページ：https://www.hokudai.ac.jp/